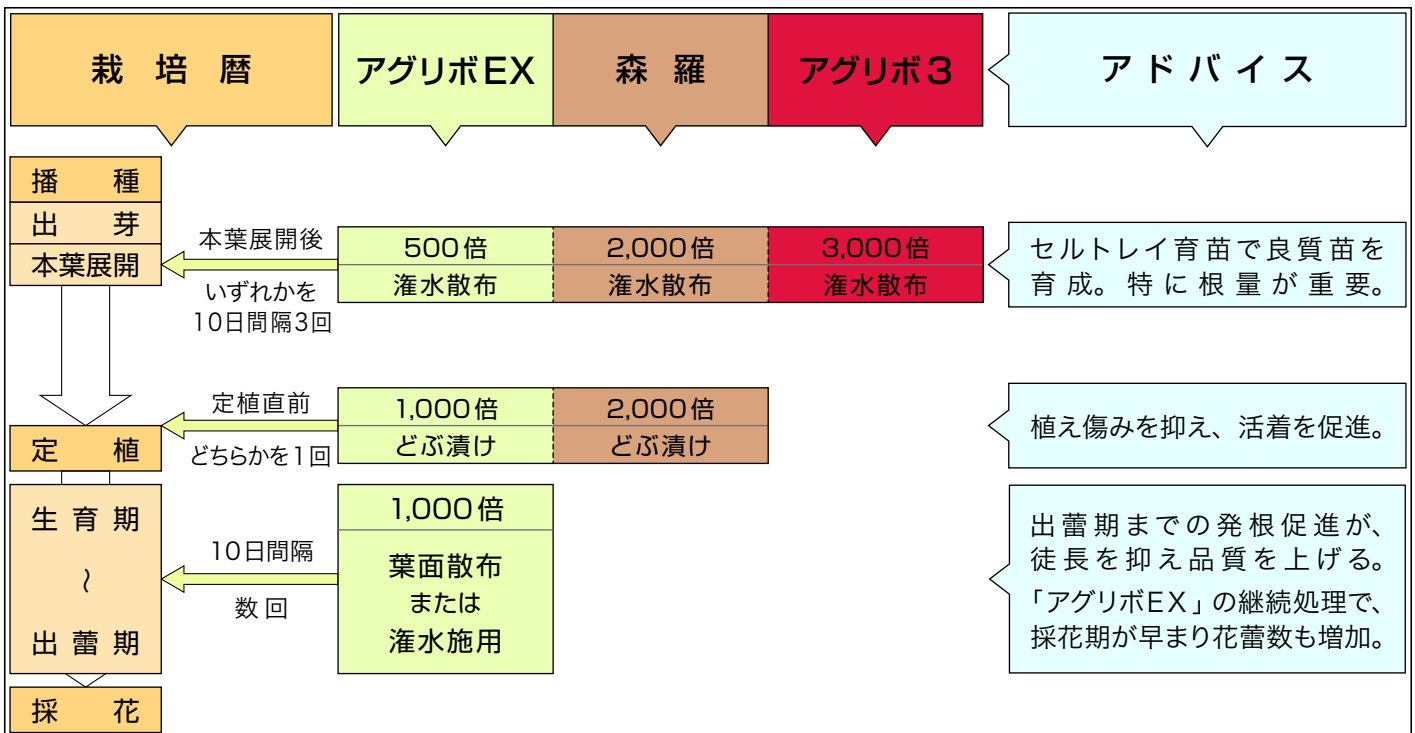


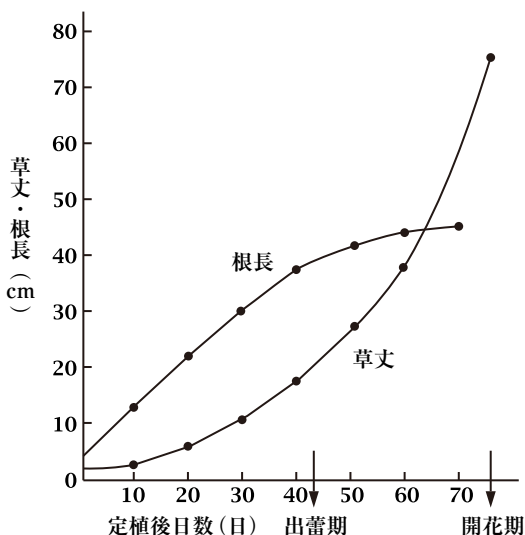
健苗育成と、定植後～出蕾期の発根

トルコギキョウはとても根が弱く、土壌 pH や EC の影響を受けやすい作物です。まずセルトレイで健苗を育成し、定植時にどぶ漬けで植え傷みをできるだけ抑えましょう。定植後～出蕾期が根の伸長期に当たりますので、草丈が伸びる前に十分な発根を確保しておきましょう。(欄外の図参照)



トルコギキョウの草丈と根長

「花卉の栄養生理と施肥」(農文協)より



トルコギキョウの定植後の草丈、根の伸長状況 (塚田, 1987)

天候不順が予想される場合、「アグリボEX」の代わりに「光触媒」入り「アグリボ3」の3,000倍希釈液の散布が有効です。

「アグリボEX」や「アグリボ3」を葉面散布する際、「展着促進材」(界面活性剤・トレハロース)入り「ヤワラ」を1,000倍希釈相当で加用すると、散布液の展着性向上に効果的です。

ご質問 フリーダイヤル イーハナ イーヤサイ アグリボ
ご相談 **0120-187-183** 相談室

AGREVO

<http://www.agrevo.co.jp/>

株式会社アグリボ 〒240-0035 神奈川県横浜市保土ヶ谷区今井町528
TEL:045-352-5327 FAX:045-352-5328